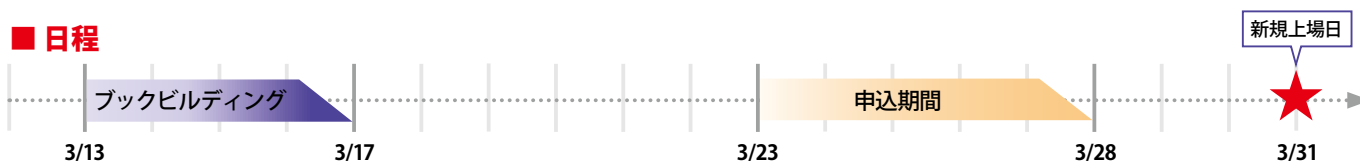


IPO銘柄 ネットマーケティング (6175・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6175	100株	公募: 28.00万株 売出: 68.00万株 (OA14.40万株)	1,040円~1,140円 (29.1倍)	SBI証券

■ 日程



アフィリエイト広告に特化した専門エージェント

■ 事業内容

インターネットを利用し、広告事業、メディア事業を手掛ける。主力の広告事業はアフィリエイト（成功報酬型）広告のコンサルティングを行う。独自の広告効果計測ツール「ALLADiN（アラジン）」を活用しアフィリエイト広告を一元管理。「ALLADiN」はいわばアフィリエイト広告のハブになることで、ASPだけでなく、掲載メディア、アドネットワークにおけるキャンペーン、入稿設定、効果測定などの管理も可能とする。メディア事業では男女の出会いのきっかけを作る「恋活」に特化したマッチングサービス「Omiai」を展開。16年12月現在の累計会員数は184万人、累計マッチング組数は688万組に及ぶ。17年6月期第2四半期累計（16年7～12月）の売上高構成比は広告事業が76.7%、メディア事業が23.3%。

■ 特徴

メディア事業で手掛ける「Omiai」は「Facebook」を利用し、安心、安全な出会いを提供する。プライバシーを重視し、実名非公開で利用できる上、同社カスタマーセンターが24時間365日の監視を実施して、健全な出会い環境を構築している。

アナリストコメント

■ 定量分析

17年6月期の連結経常利益は前期比34.2%増の3億6,800万円を予想している。広告事業はFXなどの金融カテゴリーが好調で、メディア事業はサービス拡充や効率的な会員獲得手法の確立に尽力。「Omiai」のマッチング数は足元で大きく伸びている。

■ 定性分析

婚活関連は社会的なテーマに乗るカテゴリー。足元でマッチング数が大きく伸びていることもあり、相応の人気を集めそうだ。同社は15年夏に一度IPO承認を受けており、当時は株式市場の悪化を理由に延期していた。今回は再チャレンジとなる。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約12.5億円。新興市場上場案件としては特段の軽量感はない。上場案件が混みあっているスケジュール面に加え、ベンチャーキャピタル保有株の多さも重しとなる。ロックアップは公開価格の50%高水準で解除される。(小泉健太)

■ 類似企業

ネットマーケティング (6175・JASDAQ)	予想PER29.1倍 (仮条件上限)
リンクバル (6046・マザーズ)	予想PER30.8倍
IBJ (6071・東証1部)	予想PER24.7倍

■ 引受証券

SBI証券、SMBC日興証券、東洋証券、エース証券、藍澤証券、水戸証券、岩井コスモ証券、SMBCフレンド証券、極東証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
15年6月期(実績)	8,524	—	419	—	270	—	41.7	0.0
16年6月期(実績)	8,823	3.5	274	▲34.4	176	▲34.8	27.2	0.0
17年6月期(会社予想)	9,515	7.8	368	34.2	257	45.6	39.2	0.0

※ 15年6月期より連結決算。

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
15年6月期	6,492,000	2,924	689	136	106.2	23.6	49.7
16年6月期	6,492,000	2,834	850	136	131.1	30.0	22.9

大株主上位（上場前）

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	宮本 邦久	2,053,600	28.79
2	長野 貴浩	1,338,500	18.76
3	RIP2号R&D投資組合	660,000	9.25
4	MICアジアテクノロジー投資事業有 限責任組合	428,270	6.00
5	MICイノベーション4号投資事業有 限責任組合	368,713	5.17
6	松嶋 さえ子	259,000	3.63
7	投資事業組合オリックス10号	237,500	3.33
8	アドウェイズ	196,000	2.75
9	アイレップ	177,000	2.48
10	ネットマーケティング従業員持株会	156,000	2.19

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	宮本 邦久
取締役副社長 管理本部管掌	長野 貴浩
取締役 広告事業本部管掌	松本 英樹
取締役	山邊 圭介
監査役(常勤)	友常 清
監査役	新井 努
監査役	中野 丈

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。